

令和8年度プラスチック被膜殻の流出実態調査事業 業務委託仕様書

1 業務の目的

プラスチック被覆肥料の被膜殻流出防止対策事業実施にあたり、用水路等でのプラスチック被膜殻の堆積状況を継続的に把握し、流出防止の効果検証を行う必要がある。

本調査では、対象地区における堆積状況の把握を目的とし、目視や写真撮影によるモニタリングを継続的に実施する。

2 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 業務内容

(1) 定点観測

- ・調査地点：県が指定する3地点（別添1参照）
- ・調査回数：各地点において日に1回
- ・実施時期：5月1日～12月31日
- ・調査方法：写真撮影でプラスチック被膜殻の堆積量を占有面積等で評価
- ・写真精度：被膜殻が識別可能な高画質

(2) マッピング及びスポット調査

①用水路調査

- ・調査地点：別添1赤枠エリア内の各区域内の主要な用水路
- ・調査回数：任意の時期に1回程度
- ・実施時期：5月1日～7月31日
- ・調査方法：別添1赤枠エリア内を発注者と協議の上、15区域程度に区域分けし、各区域内から代表的な用水路を選定し、踏査によりプラスチック被膜殻の堆積状況を確認する。堆積状況は写真撮影により記録し、地図上への位置情報の落とし込みによるマッピングを行う。適宜サンプル採取も実施する。

②スポット調査

- ・調査地点：各区域内でプラスチック被膜殻の堆積が考えられる1地点以上計15地点以上
- ・調査回数：任意の時期に8回程度
- ・実施時期：5月1日～7月31日
- ・調査方法：プラスチック被膜殻の堆積が考えられる各区域内で代表的な地点を選定し、目視によりプラスチック被膜殻の堆積状況を確認する。堆積状況は写真撮影により記録する。適宜サンプル採取も実施する。

(3) サンプル採取

- ・対象：定点観測およびスポット調査地点で堆積したプラスチック被膜殻
- ・内容：採取した上で、形状観察、他のごみとの混入状況確認、堆積量の計測

4 その他

(1) 回収したごみの処理

調査で回収したごみは関係法令および自治体の指示に従い、適切に処理する。処理費用は委託者負担とする。

(2) 打合せ・協議

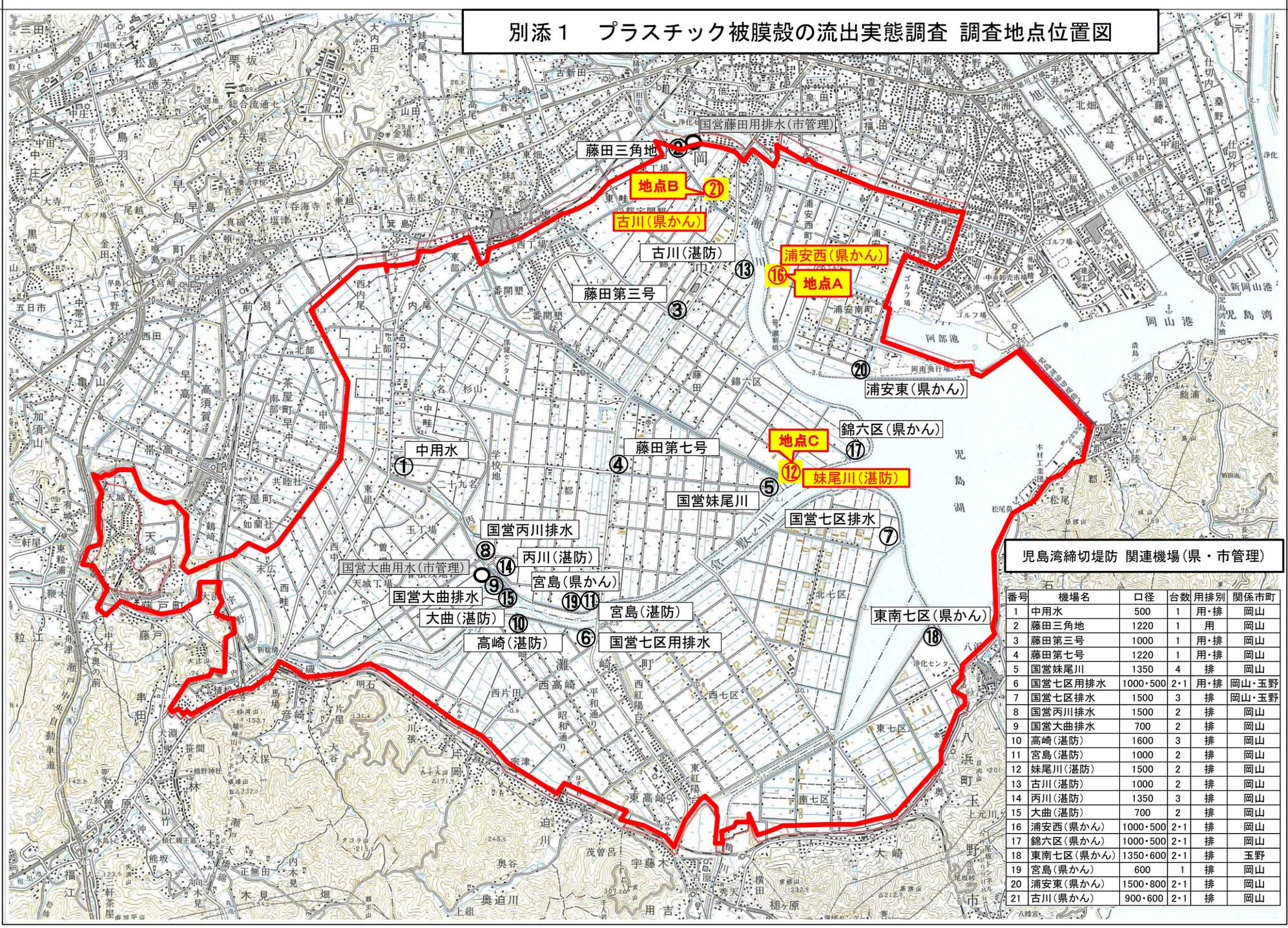
打合せについては、受注時、調査開始時、調査終了時及び成果品納入前において、合計4回を基本とし、必要に応じて追加実施する。

(3) 報告

調査結果報告書を作成し、A4縦サイズで印刷したものを1部提出する。

報告書には調査結果の詳細、写真、マッピング図、考察および今後の課題を記載すること。

別添1 プラスチック被膜殻の流出実態調査 調査地点位置図



児島湾締切堤防 関連機場 (県・市管理)

番号	機場名	口径	台数	用排別	関係市町
1	中用水	500	1	用・排	岡山
2	藤田三角地	1220	1	用	岡山
3	藤田第三号	1000	1	用・排	岡山
4	藤田第七号	1220	1	用・排	岡山
5	国営妹尾川	1350	4	排	岡山
6	国営七区用排水	1000・500	2・1	用・排	岡山・玉野
7	国営七区排水	1500	3	排	岡山・玉野
8	国営丙川排水	1500	2	排	岡山
9	国営大曲排水	700	2	排	岡山
10	高崎(湛防)	1600	3	排	岡山
11	宮島(湛防)	1000	2	排	岡山
12	妹尾川(湛防)	1500	2	排	岡山
13	古川(湛防)	1000	2	排	岡山
14	丙川(湛防)	1350	3	排	岡山
15	大曲(湛防)	700	2	排	岡山
16	浦安西(県かん)	1000・500	2・1	排	岡山
17	錦六区(県かん)	1000・500	2・1	排	岡山
18	東南七区(県かん)	1350・600	2・1	排	玉野
19	宮島(県かん)	600	1	排	岡山
20	浦安東(県かん)	1500・800	2・1	排	岡山
21	古川(県かん)	900・600	2・1	排	岡山